

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2023-2024年シーズン 第52週(12月25日～12月31日)

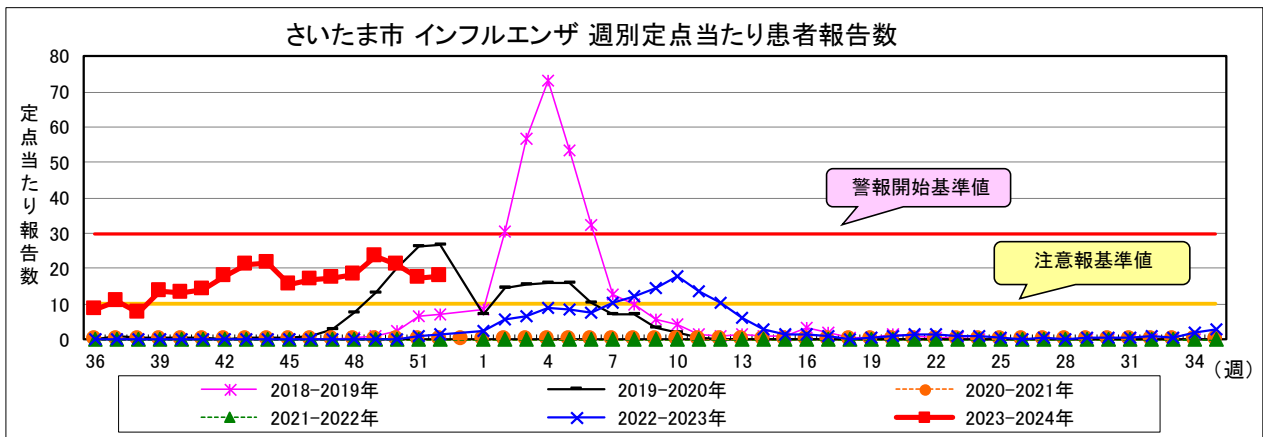
※さいたま市では小児科・内科診療を行っている43か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、**基幹定点医療機関(1か所)**の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。
 ※今週は、報告定点数が通常より少なくなっています(インフルエンザ/COVID-19 43→34)。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

※埼玉県から警報発令中です!

定点医療機関からの患者報告数は601人、定点当たり報告数は17.68人となり注意報レベルが継続しています。基幹定点医療機関から入院患者8人の報告がありました。

インフルエンザの予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、36週から翌年35週(9月から翌年8月)までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

2023-2024 シーズン 第52週までに、AH1pdm09が15件、AH3亜型が20件検出されています。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2023-2024 シーズン 第52週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が721件、AH3亜型が1,429件、B型ビクトリア系統が33件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2023-2024シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2023年 第49週	12/4 ~ 12/10	4	3	1	-	-
第50週	12/11 ~ 12/17	2	-	2	-	-
第51週	12/18 ~ 12/24	2	1	1	-	-
第52週	12/25 ~ 12/31	-	-	-	-	-

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン	35	-	32	-	3
2023-2024シーズン※2023年第52週まで	35	15	20	-	-

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和6年1月4日13時現在の速報です。